

CUBE SYSTEM

株式会社 **キューブシステム**

株主の皆様へ

平素格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は2021年11月4日付にて2022年3月期第2四半期の決算短信を発表いたしました。詳細は、当社HPに掲載している決算短信、決算補足説明資料をご覧ください。

さて、昨年度より、半期毎に私が日々感じ抱えている思いを「株主様へのレター」としてお伝えしております。近年、**Well-being(ウェルビーイング)**という言葉がよく聞かれるようになりました。これは、「幸福」「安寧」と翻(意)訳されることが多い言葉です。今回は、Well-being経営についての当社の考え方と、今年4月からスタートした中長期経営ビジョン《VISION2026》で目指す非財務的価値*1の創出についてご紹介いたします。

Well-being経営とは、

- 社員一人ひとりが心身ともに健康であることが、最高のパフォーマンスを引き出し、成長実感や幸福感に通じる
- 共鳴する仲間と集いながら夢を実現することが、人が豊かに生きていく上で重要である
- 自律的に高いモチベーションを持って仕事に取り組める組織こそが、お客様へ高い付加価値を提供できる

との考えに立脚し、従来の「健康経営」を一步押し進めた概念として捉えられています。

私も、Well-beingとは社員が身体的、精神的に良好な状態であることを前提条件として、会社組織も雰囲気よく活力があり、双方が社会的・経済的にも健全で、持続的な成長が実現できている状態であると考えています。そして、これまで機会あるごとに、V2026のビジョン・ステートメントである「Communication & Mutual Respectの実践」を社員に呼び掛けてきましたが、その狙いはWell-being経営の実現にあります。

このWell-being経営の実現のために、V2026では**非財務的価値の創出**について、「IT活用」をキーワードに3つの経営課題を設定しました。1つ目の「**ダイバーシティの促進**」では、女性の活躍推進や、育児・介護サポート、障がいのある方の雇用機会の創出など多様な人材が活躍できる場を作ります。次に「**働き方改革**」では、社員の仕事のやりがいや心身の健康、活気ある職場づくりなどに取り組みます。最後に「**コミュニケーション活性化**」では、テレワーク、リモートワークが進む中で、社員間のエンゲージメント(愛社精神)を強化する自社プロダクト、スマイルシェアプロダクト*2を使い、コミュニケーションの活性化を目指します。この重要な3つの課題解決に向けて指標を設定し、しっかりと対応してまいります。

これらの非財務的価値の創出を進めることがWell-being経営の一步になり、当社の力強い健全な成長に結びついて、V2026の実現につながると確信しています。V2026のもと、社員一丸となって株主様のご期待に応えるとともに、社会貢献を果たしていく所存です。大いにご期待ください。

末筆ながら株主の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

*1 非財務資本(財務諸表以外の情報)から得られる企業価値のこと
*2 詳細は当社HPを参照 <https://www.cubesystem.co.jp/service/smile/>

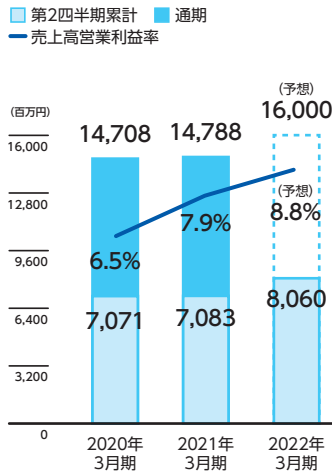
2021年12月吉日
株式会社キューブシステム
代表取締役 社長執行役員 兼 CDO

中西輝洋

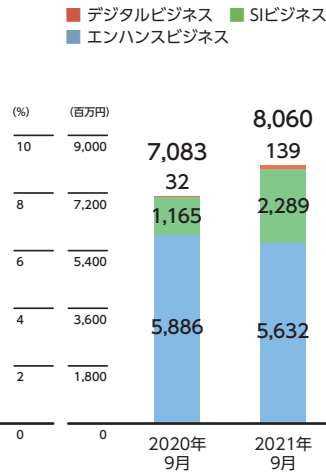


第2四半期財務ハイライト

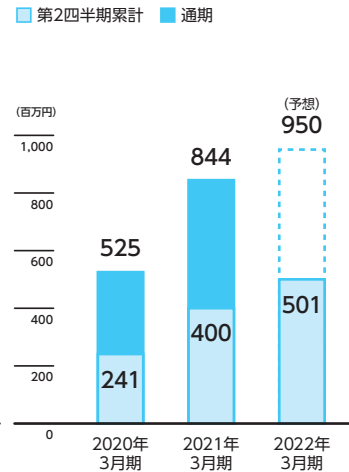
売上高 売上高営業利益率



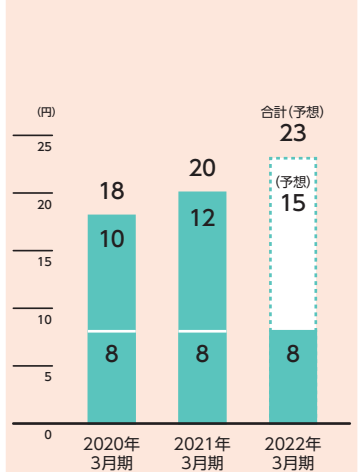
ビジネスモデル別 売上高



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



配当実績



TOPICS

●新市場区分として「プライム市場」を選択

当社は株式会社東京証券取引所(以下、東証)における市場区分の見直しに関し、2021年8月4日開催の取締役会において、新市場区分の実施日以降に当社が所属する市場区分として「プライム市場」を選択し、東証に対して申請を行うことを決議いたしました。今後は、東証の定める申請スケジュールに従い、選択申請に係る所定の手続きを進めてまいります。

●クラウド型ソリューションを提供するServiceNow社とのパートナー契約を締結

近年ニューノーマル時代として柔軟な働き方が一般化しつつあり、運用保守サービスにおいても、新たな業務スタイルへの対応が要求されています。ServiceNowのサービスを活用することで、オペレータや運用管理者がデータセンターに常駐する運用形態から、リモート運用が可能になり、管理プロセスをより効率化することができます。当社は、これまでの運用領域で培ってきたノウハウを活かし、運用ビジネスモデルの革新とニューノーマル時代の働き方を提案してまいります。



●V2026コンセプトブックを公開

新中長期経営ビジョン〈VISION2026〉をより深くご理解いただくためにコンセプトブックとしてまとめました。当社HPからは非ご覧ください。

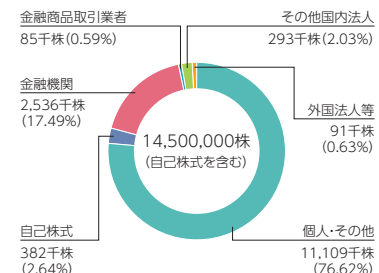


<https://www.cubesystem.co.jp/vision/roadmap/>

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	22,364,000株
発行済株式の総数 (自己株式382,692株を除く)	14,117,308株
株主数	11,209名

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
嶮山 収	1,613	11.13
キューブシステム従業員持株会	1,501	10.35
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	846	5.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬BIP信託口)	617	4.26
小貫 明美	401	2.77
株式会社キューブシステム	382	2.64
内田 敏雄	329	2.27
櫻井 正次	316	2.18
株式会社三菱UFJ銀行	258	1.78
佐藤 俊郁	238	1.68

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
上記基準日	毎年3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
配当金受領株主確定日	毎年3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-7111 (受付時間: 平日9:00~17:00/フリーダイヤル)
公告方法	電子公告(当社ホームページ https://www.cubesystem.co.jp/ に掲載。)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
株式に関する手続き用紙のご請求について	
特別口座に記録された株式に関する手続き用紙のご請求は、以下のお電話ならびにインターネットにより受け付けておりますので、ご利用ください。	
TEL 0120-232-7111 (受付時間: 平日9:00~17:00/フリーダイヤル)	
インターネットアドレス https://www.tr.mufg.jp/daikou/	

CUBE SYSTEM

株式会社 キューブシステム

本社 〒141-0032 東京都品川区大崎2丁目11番1号 大崎ウイズタワー
TEL.03-5487-6030(代)
西日本ソリューション 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町1丁目6番16号 いちご齋藤本町ビル6階
事業本部 TEL.06-6260-2266(代)
名古屋オフィス 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目11番19号 熊田白川ビル7階
TEL.052-211-9140

UD
FONT



PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO2は
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。

